

⚠ 注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などけがをしたり、指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。
- シェルフやシェルフに相当する部品が同梱されている場合は、それぞれが水平であり高さが揃っているか確認してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかりと組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- サビ(ウッドシェルフが同梱されている場合は、カビ)が発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フロアリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材(塩化ビニル樹脂)の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 格子状のシェルフには、安定しないものはのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり・よりかかったり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がりたりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- アジャスター使用時に本体を移動する時は、載せているものを全て下ろし、ポールをしっかりと持ってゆっくり移動してください。ポール以外を持ち上げると部品が外れる可能性があります。
- ストッパー付きキャスター(別売のオプションパーツを含む)を使用する際は、移動前に必ずロックを解除してください。また、水平でない場所や平らでない場所で移動する場合は、のせている物を全て下ろし、ポールをしっかりと持ってゆっくりと移動してください。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場などでお求めください。)でしっかりと固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。
- ◆シェルフについて：パンチングシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーポール・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞ったやわらかい布で拭き取り、その後乾いたやわらかい布で水分を拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉の使用は避けてください。表面がはがれたり変色する原因になります。化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含む製品を使用する場合は、必ずその注意書きに従ってください。

各部が緩んでいないか、定期的に点検してください。



◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償などは致しかねます。

Lot No,

--



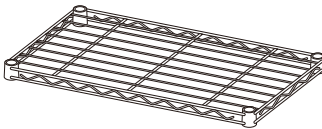
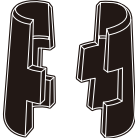
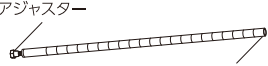
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品 番	組立てサイズ(cm)			ポール径(mm)	耐荷重(kg)※ ¹	
	幅	奥 行	高 さ		シェルフ (1枚あたり)	全体※ ² (アジャスター使用時)
M9060303	(約)59.5	(約)29.5	(約)90.5	φ19	65	195
M1260304			(約)121.0			260
M9075303	(約)74.5		(約)90.5			195
M1275304			(約)121.0			260

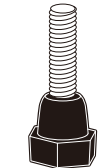
※1 耐荷重は均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証値ではありません。のせるものやかけるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

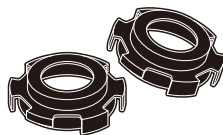
※2 のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。

内容明細 内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名		シェルフ	スリーブ	ポール
部品図		 ※3	 シェルフを取付けるための部品です。	上部ポール  下部ポール  ジョイント キャップ アジャスター ジョイント受け部分 予めアジャスターが付いています。 ※4
M9060303	3段	3枚	12組 + (予備1組)	各4本
M1260304	4段	4枚	16組 + (予備1組)	
M9075303	3段	3枚	12組 + (予備1組)	
M1275304	4段	4枚	16組 + (予備1組)	

※3・4 イラストはイメージです。品番によりサイズが異なります。

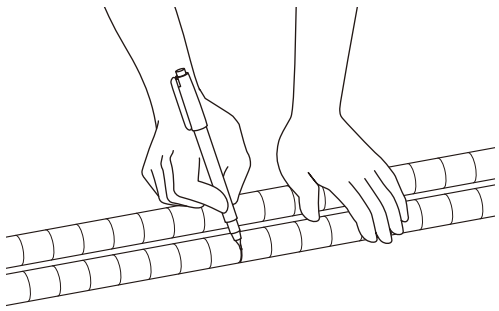
部品名	下記の部品は予めボールにセットされています。		
部品図	キャップ	ジョイント	アジャスター
			
全品番共通	4個	4個	4個



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。
組立てには必要ありません。

1 シェルフ取付けの位置決め

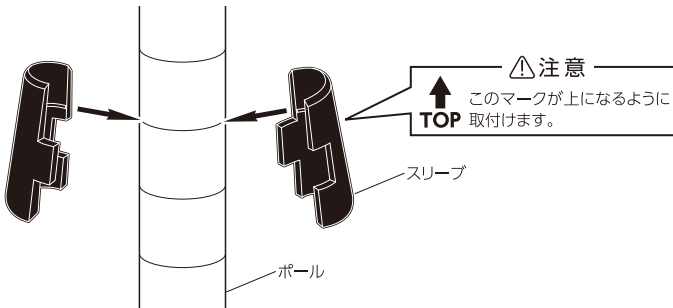
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
それぞれのポールに同じ高さの印を付けると組立てやすくなります。



2 スリーブの取付け

スリーブは、各シェルフを取付ける前に取付けます。

スリーブをポールの溝にはまるように取付けます。
取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。

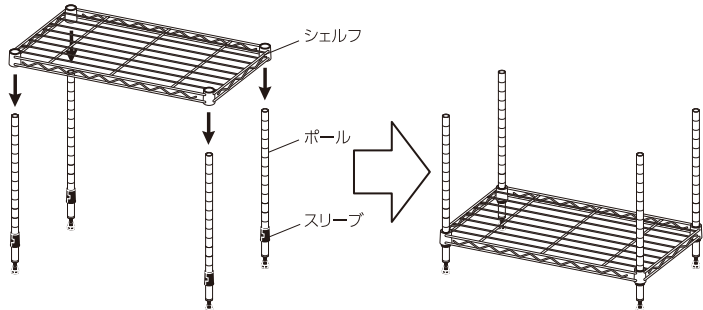


※詳しくは「スリーブの取付け方」を参照してください。

3 最下段のシェルフの取付け

シェルフのそれぞれのリングに、スリーブを取付けたポールを差し込みます。

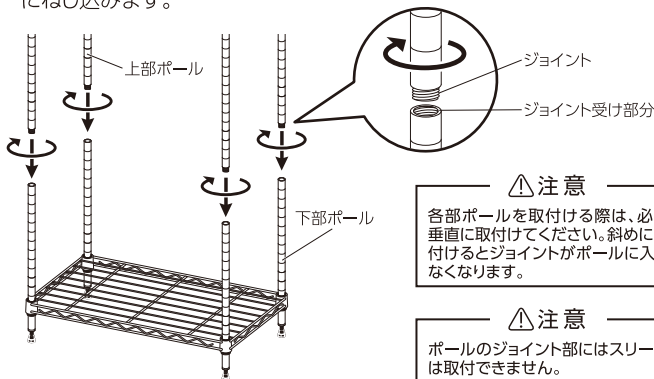
シェルフは、必ず最下段から取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

4 ポールの連結

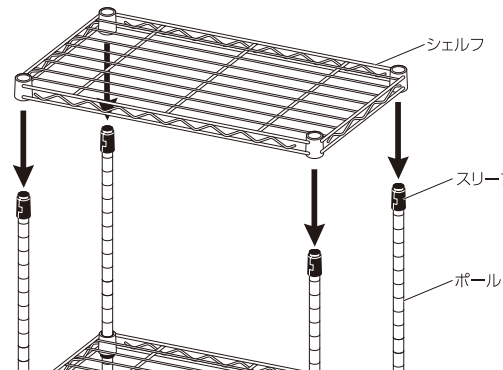
上部ポールについているジョイントを、下部ポールジョイント受け部分にねじ込みます。



5 各段のシェルフの取付け

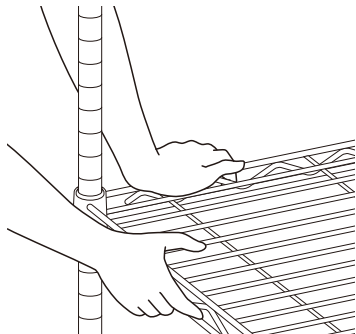
シェルフのそれぞれのリングに、スリーブを取付けたポールを差し込みます。

最下段から順番にシェルフを取付けます。



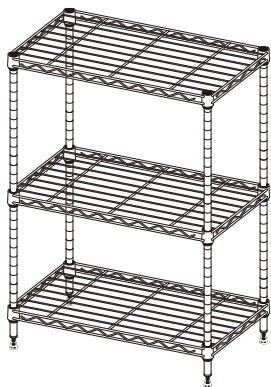
6 シェルフの固定

シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。



7 完成

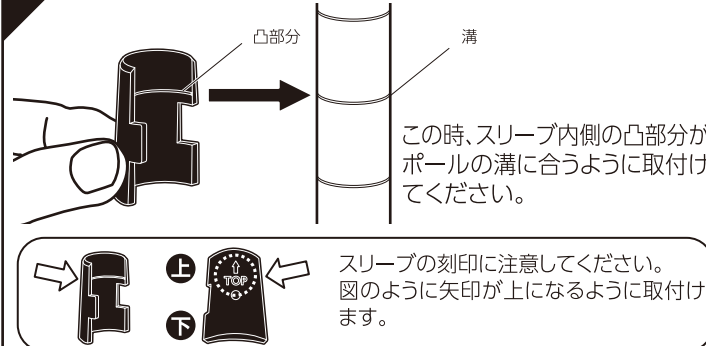
シェルフは自由に位置を調節できます。



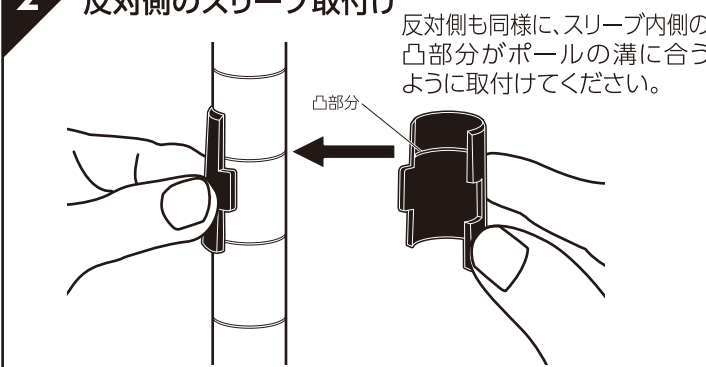
共通説明書

スリーブの取付け方

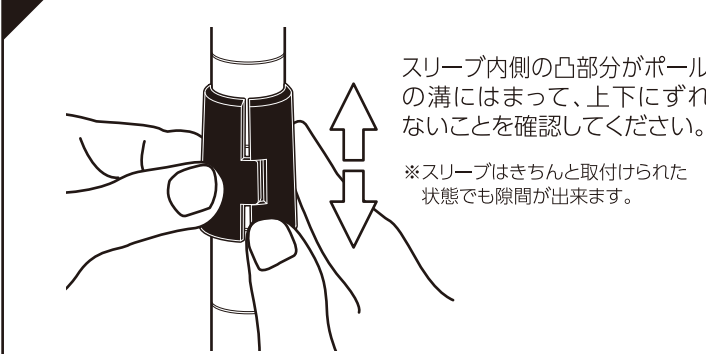
1 片側スリーブの取付け



2 反対側のスリーブ取付け

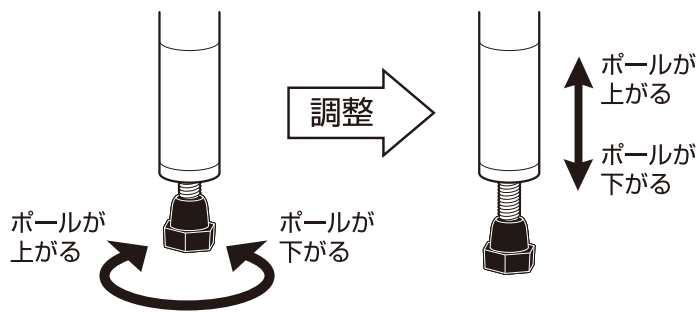


3 取付けの確認



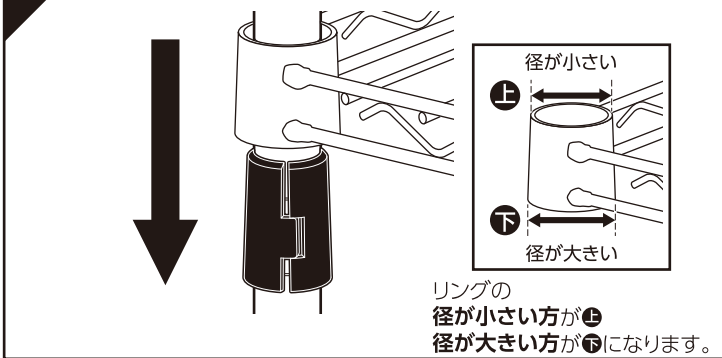
アジャスターについて

アジャスターを回して、全ての脚が接地するように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。

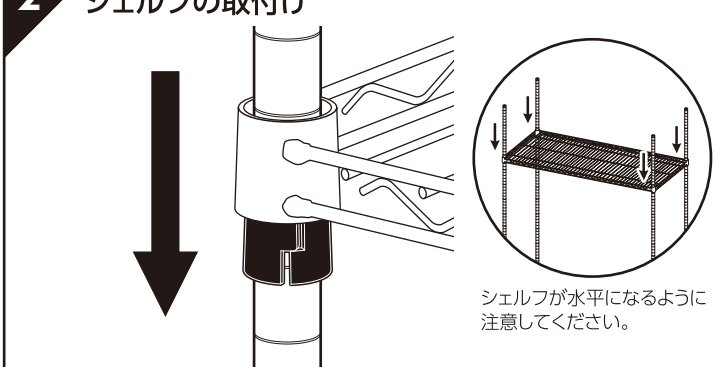


シェルフの取付け方

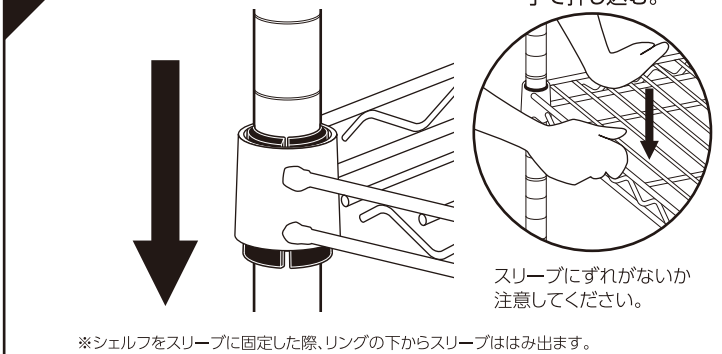
1 シェルフを差し込む



2 シェルフの取付け



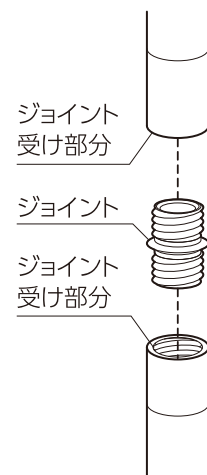
3 シェルフの固定



⚠ 危険

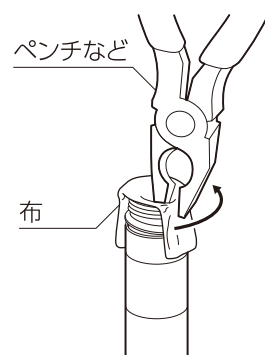
素手でジョイントを回さないでください。
手を切る恐れがあります。

※ジョイントは予めポールについていますが、下図のように取り外すことができます。



ジョイントが斜めになった場合

ジョイントを布で覆い、ペンチで下図の方向に回して外します。外した後は垂直に取り付けてください。



※布を当て、ねじ部をキズつけないようにしてください。